

6月6日(火) 15:00~17:00の日程で「職場内の人間関係～上司や同僚との関わり方～」をテーマに研修会を開催しました。この研修は企業で働く障がいのある方を対象とし、昨年度から企業の人材育成とタイアップしながら進めています。



今回は、21社30名の方にご参加頂きました。新年度を迎え「就職した」「上司が変わった」「仕事内容が変わった」など様々な環境が変化している現状を踏まえ、上司や同僚とコミュニケーションをとることで仕事がスムーズに進められたり、課題がでてきたときに解決がしやすくなる方法を考える研修会となりました。

「命令口調で言われたらどうか」「嫌そうな返事や反抗的な態度をとられるとどうか」などの例を交えたロールプレイを行い、社会人のマナーとして相手を不快にさせない話し方や接し方について、こんな時どうしたら良いのかなど意見を出し合いながら演じた参加者を認め合う姿もありました。ロールプレイでは、「自分の態度と見比べて考えることができた」「上司とのやり取りの仕方を細かく知ることができた」という感想を頂きました。



終了後、みなさんにお話をお伺いすると「実際にやって、それを認めてもらい自信をもてたと同時に安心することができた」「少しずつでも目を合わせてにこやかに挨拶できるように心がけたい」との声があり、普段の自分の行動を再確認することができたのではと思います。

上司や同僚など人との関わり合いやコミュニケーションを取ることは、日常生活や働くことにおいて必要不可欠なものです。しかし、人と関わることで不安や悩みが増えていき、一人では解決できないことも沢山あると思います。

今回の研修では、伝え方や表情一つで相手に与える印象が変わるということを学んでいただきました。毎日何気なくしている挨拶でも、人との関わりをスムーズにすることや会話のきっかけとして大事なものです。日常の自分の行動を振り返り、お互いが気持ち良く働けるように、意識していくことが必要だと感じています。

また、今回は企業担当者の方2名が参加下さいました。「日頃、会社で見ている様子とは違った一面が見られた」「本人の頑張っていることが分かった」などのご意見をいただいております。当センターとしても企業の皆さんからご意見をいただくことで外部研修に参加する意義を深めていきたいと考えておりますので、今後は企業担当者の方の参加もお待ちしております。

今後も人材育成に関する研修や余暇の活動を企画し、関係機関の皆様からご協力いただきながら、障がいのある方が自分らしくいきいきと働くことができるよう、応援できたらと考えています。